

中瀬 信之 県政レポート



〔中瀬信之事務所〕住所: 〒519-0416 三重県度会郡玉城町下田辺455 TEL・FAX 0596-58-2800

三重の未来を切り拓くための予算一般会計

過去最大の8,371億円(対前年度比(2.2%)増)

	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
国	2,747	2,653	94	3.5
地方消費税市営金	927	863	64	7.4
地方譲与税	341	340	1	0.2
地方交付税	1,599	1,600	▲1	▲0.1
国庫支出金	1,295	1,293	2	0.1
県債	786	870	▲84	▲9.7
臨時対称対照費	96	160	▲64	▲40.2
その他	677	575	102	17.7
基金繰入金	346	238	107	45.0
歳入金計	8,371	8,194	177	2.2



Point! ・「子ども」「いのち」「観光」への予算の大胆な重点化
・持続可能な財政運営に向けた財政の健全化の推進

令和5年度
一般会計当初予算のポイント
(主な新規・重点事業)

- ◇未来を担う子どもたちを守り育てる
R4:144億円⇒ R5:166億円(対前年度比22億(16%))増
- ◇県民の命を守る
R4:1,335億円⇒ R5:1,417億円(前年度対比82億円(6%))増
- ◇賑わいのある観光を取り戻す
R4:28億円⇒ R5:32億円(対前年度比4億円(15%))増
- ◇時代の変化に対応した三重の産業を振興する
R4:353億円⇒ R5:392億円(対前年度比39億円(11%))増
- ◇誰もが暮らしやすい社会をつくる
R4:369億円⇒ R5:399億円(対前年度比30億円(8%))増
- ◇人口減少対策に取り組み選ばれる三重をつくる
R4:105億円⇒ R5:120億円(対前年度比16億円(15%))増

三重県令和5年度一般会計当初予算概要

平素は「三重県議会議員中瀬信之」の県政活動にご理解ご支援を賜りありがとうございます。

令和5年3月 31日告示の三重県議会議員選挙「度会郡選挙区」において当選をさせて頂きました。二期目を迎えるに当たり新たな気持ちで三重県政発展のために努力をしてまいります。

正副議長選も終了し、新しい態勢でスタートを切ります。私たちの会派からは、三重県政にとって60年ぶりの女性副議長「杉本熊野さん」の誕生であります。中森博文議長を支え二元代表制のもと、女性ならではの視点も取り入れながら三重県政発展の為に尽力頂きたいと思っております。

三重県南部地域の状況は、急速な少子化・超高齢化が進む中、人口減少が加速度的に進んでいます。学校の統廃合・地域公共交通の先細りが買物や病院通い等に不便を感じる地域環境となっております。

私は、「一見知事の政策の大きな柱の一つである観光政策が南部地域において光を見いだす大きな要素になると考えます。長期滞在型を目標とした観光政策は、三重県の歴史や文化等を楽しみながら、三重の豊かな「食」を提供することで農林水産業のさらなる発展が見込まれます。一次産業の生産者が優れた地場産品を育て観光客に提供できれば地域経済が活発になり、地域にとどまる人口増につなげていきたいと考えています。

引き続きご支援を宜しくお願い致します。



県議会議事堂にて

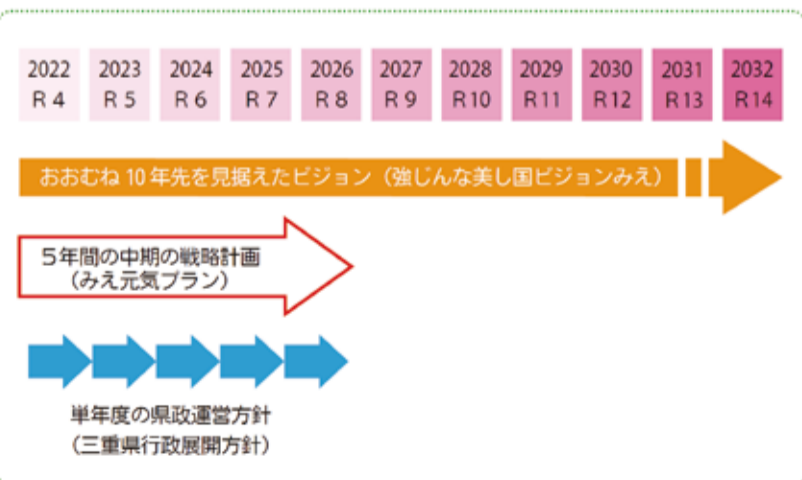
私の所属する会派「新政みえ」が最大会派となる

三重県の総合計画

「強じんな美し国ビジョンみえ」「みえ元気プラン」

「強じんな美し国ビジョンみえ」は、長期的な視点から、おおむね10年先の三重の姿を展望し、制作展開の方向性や県政運営の基本姿勢を示す、令和4(2022)年度からの県の長期ビジョンです。また、「強じんな美し国ビジョンみえ」を着実に推進するための取り組み内容をまとめた、令和4(2022)年度から、県政150周年の節目となる令和8(2026)年度までの5年間の中期戦略計画として、「みえ元気プラン」を策定します。

「強じんな美し国ビジョンみえ」と「みえ元気プラン」の関係



◇みえ元気プランを進める7つの挑戦

- ①大規模災害に対応した防災・減災・県土の強靱化対策の加速・深化
- ②新型コロナウイルス感染症等への対応
- ③三重の魅力を生かした観光振興
- ④脱炭素化等をチャンスととらえた産業振興
- ⑤デジタル社会の実現に向けた取組の推進
- ⑥次代を担う子ども、若者への支援・教育の充実
- ⑦人口減少への総合的な対応

三重元気プラン詳細



強靱な美し国ビジョンみえ詳細



会派名	議員数
新政みえ	21人
自由民主党	19人
草莽	4人
公明党	2人
草の根運動いが	1人
日本共産党	1人

議長 中森博文(自民党)

副議長 杉本熊野(新政みえ)60年ぶりの女性副議長

今年度所管する常任委員会

教育警察常任委員会に所属します。
委員数は8名で、今年度は副委員長に就任しました。

◇所管調査事項

- ・学校教育の充実について
- ・社会教育及び文化財保護行政の推進について
- ・警察の組織及び運営について

◇重点調査項目

- ・新型コロナウイルス感染症がもたらした児童生徒への影響について
- ・教育の働き方改革について
- ・子どもを取り巻く様々な問題から子どもを守る取組みについて
- ・総合的な犯罪対策と交通安全対策について

県議会議員選挙後の新体制スタート!

食料自給総合対策 調査特別委員会が 設置されました

(所管調査事項)食料自給率の向上に向けた総合的な対策について調査する

「食料自給総合対策調査特別委員会」委員長に中瀬信之が就任致しました。

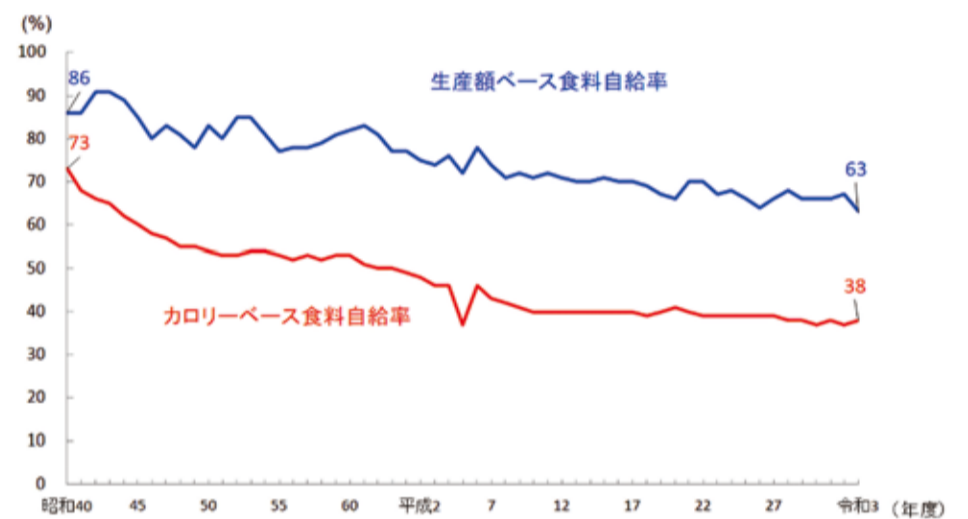
特別委員会の設置は、各会派が年度当初に取り組むべき課題を提出して代表者会議にて決定される委員会です。今回は「新政みえ」が提出した案が採用されました。委員構成は、新政みえ5人、自民党4人、草莽1人、公明党1人、日本共産党1人の合計12名でスタートします。

食料自給率の低下は、日本が抱える大きな問題です。5月に開催されたG7広島サミットの参加国の中で日本は最低の食料自給率38%です。クワトロ・ショック(コロナ禍・中国の爆買い・異常気象・ウクライナ紛争)に見舞われている今、国民の食料やその生産資材の調達への不安は深刻度を強めています。私たちは間違いなく食料安全保障の危機に直面しています。

今こそ、国内資源循環により、史上最低に落ち込んだ食料自給率を引き上げ、安全・安心な食料を量的・質的に国民に確保するための生産から消費までの仕組みを強化する必要があります。(鈴木宣弘東京大学大学院教授資料より)

私たち県議会は、「食料自給」の問題を農林水産業の問題だけではなく観光産業を含む多くの産業や学校での食に関する教育(食育)など様々な観点から議会としてしっかりと調査・議論をし「食料自給率の向上」に向けた考えを示すべきとの考えで今回の特別委員会の設置となりました。

昭和40年度以降の食料自給率の推移



委員会での取り組むべき
重点調査項目は
右の5項目です

1. 食料の安定供給と食料自給力の向上
2. 地産地消の取組
3. 農林水産業の後継者・担い手の確保
4. 地場産品の充実
5. 「食」に関する教育の推進

新政みえが考える6つのVISION



私の所属する会派「新政みえ」が考える2023～2026年間のVISION(ビジョン)を作成し、会派が丸となって取り組んでまいります。

①「いのち」と「暮らし」を守る

- ～南海トラフ地震や台風・豪雨などの災害から～
- ◇防災・減災対策に最優先で取り組み、災害に強い「みえ」をつくります
- ◇すべての県民の意識を高め、いのちを守る行動がとれるよう取り組みます

②持続可能な環境と地域社会を次世代へ!

- ◇すべての人が差別されることなく、安心して暮らせる共生社会をめざします
- ◇カーボン・ニュートラルの実現に向けた取組を積極的に推進します
- ◇三重の豊かな自然と生物多様性の保全に取り組みます
- ◇地域の交通政策を進めます
- ◇文化芸術により生み出される価値を生かして、心豊かな社会が形成されるよう取り組みます

③人口減少社会における地域の活性化! 雇用の確保と経済の活性化!

- ◇生産基盤を支える道路ネットワーク、四日市港のさらなる整備を推進します
- ◇「公契約条例(仮称)」の制定をめざします
- ◇南部地域の活性化を図ります
- ◇事業継続・雇用確保など経営基盤の強化に取り組みます
- ◇インパウンドのさらなる誘致を含め、新たな観光振興策を推進します
- ◇人口減少対策を積極的に進め、地域活力の維持向上に努めます

④持続可能な農林水産業に!

- ◇地産地消を推進し、自給率の向上をめざします
- ◇生産物の付加価値を高め、販路の拡大と販売価格の向上をめざします
- ◇農林水産業現場で活躍する担い手や家族・中小経営者の育成を進めます
- ◇福祉政策との連携を促進します

⑤健康といのちを守る!

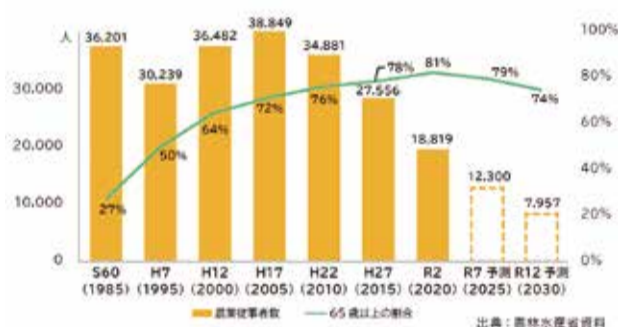
- ◇健やかに安心して暮らし続けられる「みえ」をつくります
- ◇がん対策、循環器病(脳卒中、急性心筋梗塞等)対策を推進します
- ◇感染症対策の推進を図ります
- ◇医師、看護師等の不足、地域偏在・職域偏在の解消を図ります

⑥子どもたちの豊かな未来のために!

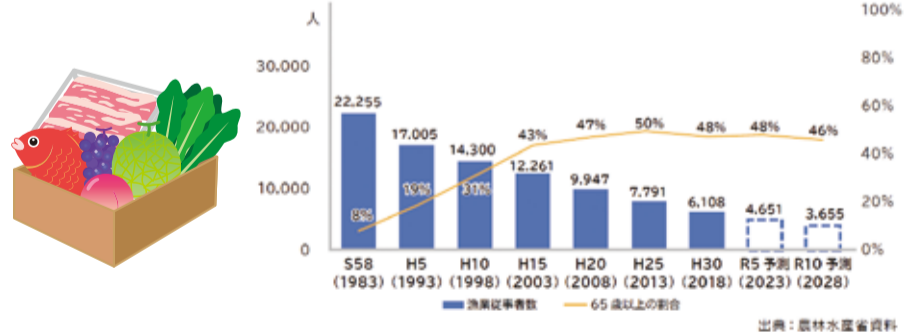
- ◇子ども・子育て支援政策を推進します
- ◇安心して学べる豊かな教育環境の整備に取り組みます
- ◇とこわか両大会のレガシーを活用し、スポーツに親しむ環境整備と生涯スポーツの振興に取り組みます

他にも、県民の暮らしの課題解決のためのDX、議会改革や議会経費のあり方の不断の見直し等。引き続き議論を進めます。

三重県の農業従事者数予測



三重県の漁業従事者数予測



住み良いまち住みたくなるまちに

中瀬 信之 プロフィール

昭和30年 4月6日玉城町に生まれる
昭和49年 松阪工業高等学校卒業
昭和53年 法政大学経営学部卒業
平成19年 JA全農グループ三重農協食品(株)退職
平成19年 玉城町議会議員初当選から3期 議長
平成31年 三重県議会議員初当選

令和4年 環境生活農林水産常任委員会委員長
令和5年 三重県議会議員二期目当選
食料自給総合対策調査特別委員会委員長
教育警察常任委員会 副委員長
三重県レスリング協会 会長
度会郡体育協会 会長
宮川用水土地改良区 理事
(元)玉城中学校PTA会長

三重県議会議員 中瀬信之事務所

〒519-0416 三重県度会郡玉城町下田辺455

TEL・FAX 0596-58-2800

中瀬 信之→
オフィシャル
ウェブサイト

